

2026年 7 月29日

各 位

会 社 名 株式会社ウィル・ドウ
代表者名 代表取締役社長 澤田 真一
(コード：5617 TOKYO PRO Market)
問合せ先 取締役 島田 貴代
(TEL. 0596-64-8280)

TOKYO PRO Marketにおける当社株式の上場廃止申請及び SIVA株式会社への全株式譲渡(完全子会社化)のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、臨時株主総会の開催および同総会において、TOKYO PRO Marketの上場廃止申請を付議することを決議し、その後に開催された臨時株主総会で同議案が承認されたことから、TOKYO PRO Marketにおける上場廃止申請を行うことといたしました。また、上場廃止後はSIVA株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 杉浦 稔之、以下「SIVA」という。）へ当社株主が全株式を譲渡し（以下「本株式譲渡契約」という。）、同社の完全子会社となりますのでお知らせいたします。

1. 上場廃止の経緯

当社は、2001年 8 月に設立し、“the strong WILL to DO（成し遂げる強い意志）”をもち続け、エステ業界へ多種多様なクラウドサービスを提供してまいりました。

2023年12月にTOKYO PRO Marketに上場し、コーポレートガバナンスの強化やコンプライアンス遵守に取り組んできたことにより、持続性・透明性が高い組織になりました。これら成果により、2026年 2 月期決算は、対前期比較で増収増益を達成することができました。

当社は、TOKYO PRO Market上場後もさらなる成長を目指してきましたが、そのような中、資本力があり、かつ当社とのシナジーも見込める企業のグループに入ることが、当社の事業拡大のために必要であるとの確信を持ちました。そこで、当社はSIVAと当社の子会社化に向けた協議を開始し、デューデリジェンスを経て、この度、本株式譲渡契約の合意に至りました。

SIVAは、優れたパーティカルソフトウェア企業が集まり、相互に高め合うことで非連続な成長を生み出す、パーティカルソフトウェア・ホールディングスです。M&Aを行った企業の優れた事業を活かしながら、対等な立場でPMIを行い、経営基盤、新規事業の開発、人材育成を実施。成長機会を増幅させ、生まれたキャッシュフローでさらなるグループ拡大を図ります。

当社は、SIVAとの連携を通じて、今までの経営方針や文化を守りながら従来以上の成長・発展を目指し、特に、SIVAグループにおいてデジタル広告及びマーケティングのSaaS/プラットフォームを提供する株式会社Squadとの連携により、エステ業界向けの広告/マーケティング支援サービスを強化する予定です。

2. 今後の予定

- | | |
|-----------------|----------------|
| (1) 上場廃止申請書の提出日 | 2026年7月29日 |
| (2) 株式譲渡契約締結日 | 2026年7月29日 |
| (3) 上場廃止予定日 | 2026年8月27日 |
| (4) 株式譲渡予定日 | 2026年9月11日（予定） |

上場廃止申請書を本日東京証券取引所へ提出し受理された後、当社株式は整理銘柄に割り当てられ、上場廃止となる予定です（「特定上場有価証券に関する有価証券上場規程の特例」第143条第 2 項及び「特定上場有価証券に関する有価証券上場規程の特例の施行規則」第130条）。

3. 担当J-Adviserについて

当社がTOKYO PRO Market上場廃止の手続きを進めることに関し、担当J-Adviserである株式会社日本M&Aセンターからは、上場廃止までの期間について、担当J-Adviserとしての業務を継続する予定である旨の回答を得ております。

4. SIVA株式会社の概要

- (1) 商号 : SIVA株式会社

- (2) 事業内容 : 業界特化型ソフトウェア企業のグループ経営
- (3) 設立年月 : 2024年8月
- (4) 本店所在地 : 東京都港区芝5丁目26-16 Mita S-Garden 4F
- (5) 代表者 : 杉浦 稔之
- (6) 資本金 : 565,016,122円

以 上